

専門教育科目

講義科目

| | | | | |
|--|---|---|------------------|------|
| 科目名： 問題発見・解決力を伸ばす | |  | 科目コード | HH22 |
| 科目主査： 金田 良子 | | | 単位 | 2 |
| | | | 配当年次 | 1 |
| 科目の概要 ビジネスを取り巻く環境が激しく変化する中で、すべてのビジネスパーソンに問題解決力の向上が求められています。また、ビジネス以外の社会生活でもさまざまな問題があり、その解決に当事者意識をもってかかわることも必要になっています。問題のあるところには、常に解決のためのニーズがあり、問題解決を通じて自らの能力が開発され、成長することができます。本科目では、問題をどのように定義すればよいか、そこから課題を設定して、解決策を策定し、実行・評価する問題解決のプロセスを学びます。事例や演習を通じて、実践的に問題解決の方法を身に着けます。 | | | | |
| 履修の前提となる科目 | | <input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし | 科目名： | |
| 科目の到達目標 | ①問題とは何かを理解し、問題解決を実践していくためのプロセスや技法について適切に説明することができる。 ②自らの問題解決に向けて、認識した問題についての原因の追究や解決策の立案に取り組むことができる。 | | | |
| テキスト | 『問題発見・解決力を伸ばす』杉崎 高広，産業能率大学，最新版 | | | |
| 成績評価の方法 | | | | |
| 客観問題 | | | 記述問題 | |
| 客観問題の評価割合は40%です。 | | | 記述問題の評価割合は60%です。 | |
| 事後学習 | スクーリングで学んだ職場や周囲の問題解決の事例を参考にしながら、テキストを復習して、「職場や社会のあるべき状態」の実現に向けて、問題発見・解決に取り組んでください。 | | | |
| さらに学習を深めるための参考文献 | | | | |
| 『問題解決プロフェッショナル - 思考と技術』齋藤 嘉則，ダイヤモンド社，2010年 『問題解決 あらゆる課題を突破する ビジネスパーソン必須の仕事術』高田 貴久，岩澤 智之，英知出版，2014年 | | | | |